



Club Office  
京都YMCA本館  
〒604 中京区三条柳馬場角  
TEL(075)231-4388



1  
NO. 359  
2010年新年号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標 語

国際会長 主題 "The Power of One" 「一つとなる力」  
アジア会長 主題 "The Power of One" 「一つとなる力」  
スローガン Dreaming Asia Loving Asia 「夢見るアジア、愛するアジア」  
西日本区理事 鈴木誠也 (神戸ポートクラブ)  
主 題 「すべてのいのちを大切に」  
"Love & Care for All the Living Things"  
「いのち・平和・環境」 Life・Peace・Environment

西日本区強調月間 (IBC・DBC)

BCとの交流プログラムを企画し実施しよう！連絡の絶えているBCとの交流を再開しワイズの輪を国の内外に広げよう！

今月の聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。  
(テサロニケの信徒への手紙一 5章16～18節)

第30代  
クラブ  
会長標語

プロジェクトW  
総集編  
夢をあきらめないで！

会 長 牧野 万里子  
副会長 安平 知史  
書 記 河合 久美子・市橋 清太郎  
会 計 島田 博司・塚本 勝巳

「 謹 賀 新 年 」

書 記 市橋 清太郎



明けましておめでとうございます。年月が経つのは早いもので、2000年やら21世紀元年などと騒いでいた時からもう10年も経ちました。その当時は誰も予想しなかった不況の真只中ではありますが、この不況で改めて強く思い知らされたことがあります。

私の会社はメーカー様をお客様として、お客様が製品の製造に使用する金型や装置などを製作して納品する零細町工場です。リーマンショック以前は少しずつではありますが、販路を拡大できており、自身の営業・経営戦略に多少ながら自信を持っておりました。ところが突然の不況に突入して、製造業は自動車関連・電気製品関連が大打撃を受け、中小零細の製造業は軒並み受注が何割もダウン、ひどいところは廃業というところも沢山出ています。

しかし、私の会社では幸い、現状維持をできている状況です。それは偏にお客様のおかげです。あたりまえの事ですが改めて感じずにはおれません。いくらよい製品を作っても、販路を持っていても、需要がなければ売上はあがりません。自動車や家電が売れなくなれば、それ用のいくら優れた部品も金型も需要がないわけです。私の会社の場合は幸いにもお客様の多くが不況中でも元気ががんばって頂いている、そのおかげで、弊社もお仕事を頂けるわけです。

2期前の当クラブの岩本敬子会長の標語に「感謝」という言葉があったように思います。なるほど、さすがウエストの会長経験者です。既に悟っておられました。ワイズで色々な事を学び、経験できることにも感謝です。今年もしっかりと地に足を付け、少しずつでも前に進んで行きたいと思っております。

12月会員数

会員 26名  
功労会員2名  
広義会員1名  
特別株 1名  
合計 30名

10月例会出席者

第一例会	第二例会
メン 16名	メン 26名
メネット 0名	メネット11名
コメット 0名	コメット16名
ゲスト 0名	ゲスト 22名
ビジター 0名	ビジター 2名
合計 16名	合計 77名

出席率

100%  
メキヤップ ナシ  
前月出席率  
修正なし

ニコニコ

12月第二例会  
円  
累計81,391円

ファンド

ポテトファンド	740,594円
たんかんファンド	
コーヒーファンド	2,225円
みかんファンド	29,145円
みずなすファンド	10,160円
みそファンド	1,000円
合計	783,124円

## オープン役員会

森田 恵三

12月1日本年最後のオープン役員会が16名の出席を得て開かれました。

先月号当欄に中村ワイズが意見を述べられていたとおり、役員会を例会として議案の議決権はなくとも、会員がたとえ一言なりとも自由に発言できる機会が与えられていることは「人集まりて力となる」の表現にふさわしい雰囲気があり、とても喜ばしいことだと思います。

今回も地域・環境委員会から「竹林整備事業計画」の報告に当って、竹林ワーク事業についてのクラブ内での意思決定が不十分な面があるので、後日あらためて全員参加のもとに話し合うことが決定したことを報告します。

## クリスマス例会

第2例会

中原 一 晃

今回も気合の入ったドライバー・EMC両委員長のがんばりで77名の人数を確保し始まったクリスマス例会。恒例のスタートは子供たちと間違える身長の野田メネットを先導に、かわいいキャンドルサービスが各テーブルを回ります。



白鳥を従えての登場

かさ高くなったうちの息子たちも以前やっていたのを思い出されます。胡内さんといっしょにバンドを組まれているご存知次郎さんが、他でされている「オープンチャック」さんをお招きしてのにぎやかなクリスマスとなりました。



私たちには聞き覚えのあるオールディーズでダンスも軽快にサンタの登場。トナカイにまたがり、プレゼントを肩にした白鳥？ならぬダチョウを従えての登場は次期会長安平ワイズ。LEDのピカピカめがねなど小物にも凝っています。全員での撮影はできないため、メネットさんとメン別々の集合写真、続いてゲストさんの集合と、いつになく大所帯。30周年を控えウエストのメンバーだけでもこれ位のメンバーが居たらと思ったのは私だけではなかったはず。

さあ来年は盛り上がりの時です。みんなが関わりみんなでしんどい思いをしましょ。とりあえず一年お疲れ様でした。



## クリスマス例会に参加して

福田 仁 美



ボーリングもプレイできるし、ジャズの生演奏も鑑賞できる!!」「私も参加したいわぁー」と願いが叶って夫婦で参加させていただきました。

何年ぶりかのボーリングで、100点超えを目標に、夫とは個人的に外食代を賭けて、レッツ プレイ ボーリング! 肩の力を抜いて丁寧に投げることを心掛けて目標を達成! 2ゲームを終える頃には、腰が、肩がちょっと××! 日頃の運動不足を反省し、来年の課題となりました。

ボーリングを終える頃には、“しょうざん”のお庭のイルミネーションが夜空に美しくきらめき、クリスマス気分をいっそう盛り上げてくれました。

いよいよクリスマス例会第二部の開催。牧野会長から“クリスマスって?(本当の意味)”の厳かなお話を頂いた後、今日のこの良き日に感謝して、まずは乾杯!! その後もジャズの生演奏に鼓動の高まりを感じ、かわいい天使たちのキャンドルサービスに心とまされ、おいしい中華料理に舌鼓み、至福の時を過ごさせて頂いて本当にありがとうございました。企画・運営してお世話頂きましたワイズメンズの皆さまに改めて感謝申し上げます。

## クリスマスパーティ

茂山 智博

12月19日(土) しょうざんにてクリスマス例会が、金澤ワイズ、藤居ワイズの司会のもととり行われました。牧野会長の開会点鐘の後、まずはコメットさんたちの



メネットさん達

キャンドルサービスから。おそろいの白いコスチュームにとんがり帽子の子供たちは本当に可愛らしく、眺めていて心が洗われるようでした。そして山下直前会長の乾杯のご発声の後、バンド「オープンチャック」さんの迫力ある生演奏のなかでしばしの歓談タイムのスタート。普段とは違う家庭人としてのワイズの方々を拝見できて、私としては感慨もひとしおでございました。

その後「サンタだよ! コメット全員集合」ということで、ビックリ! なコスプレ姿の安平ワイズ、島田ワイズからお子さんたちへのクリスマスプレゼント。好きなこととは言え、お二人のサービス精神には頭が下がりました。第一部のボウリング大会の優勝者は市橋ワイズ。さすがの運動神経で見事なスコアでした。おめでとうございます。



## ワイズ必携とワイズ読本の小窓

ワイズ読本を読んで

河合 久美子

ワイズ読本を眺めていますと、ワイズを構成する要素には、様々な分野があることに気が付きます。それらを、全て満遍なく合格点を得ることができれば理想的なのでしょうが、やはり、ウエストにとって、温度の高いもの、それほどでもないかも知れないものがあり、ばらつきがあるように思います。

例えば、「例会」や「EMC」については、今のウエストは、かなり得意とする分野なのではないでしょうか？例会は、毎回工夫されて楽しく、充実感を得ることができますし、EMCについても、様々な試みが行われ、一挙に入会者が増えるということは無くとも、着実に成果をあげつつあるのではないかと思います。ワイズを一種の異業種交流会ととらえた場合、その側面においては、メンバー同士、意義深い交流が行われており、活性化しているように思います。「読本」の文中にも、「会員の増強のためには、例会に社交の場としての魅力があること、会費に値するだけの質の高い例会プログラムがなされていることが大切」という意味のことが書かれているくだけがあり、なるほどと思う部分です。

それらに対し、「奉仕」「クリスチャニティー」の分野ではどうでしょうか？

「奉仕」については、地味な活動のイメージがあり、私の中で、華やかな例会と乖離する印象があり、実際、例会ほどには参加者が集まりにくい現状もあって、「奉仕クラブ」とは言うものの、なんとなく納まりの悪い印象を持ち続けてきました。今後は、より親睦を深め、奉仕の部分も活性化させていくことが、課題であるような気がいたしました。

また、「クリスチャニティー」については、私たちにとって、最も認識の浅い分野ではないでしょうか？京都部以外の地域の部会や例会に参加した時、その存在感の違いを如実に感じる場合があります。しかし、そうかと言って、クリスチャンが主流でない場で、この分野を強調しすぎると、会員増強に影響があるのでは・・・とする意見もあり、バランスが難しいところですが、ワイズのワイズたる重要な根源的なファクターの一つであることに変わりはないので、頭から否定するのではなく、長井潤さんが書いておられるように、「強要ではなく、教養として」受け入れる姿勢も必要かなと、個人的には思いました。

ワイズに関しては、まだまだ知らないことが沢山あります。「ワイズ読本」を、もっとじっくり読んで、理解できればと思っています。

## ワイズ読本

ワイズとクリスチャニティー 牧野 万里子

12月はクリスマスということもあり、ワイズとクリスチャニティーについて考えてみたいと思います。

ワイズメンズクラブの国際憲法の綱領には、他の奉仕クラブにはない文言「イエス・キリストの教えに基づき・・・」という言葉があります。この文言が会員数が増えない原因、という声も多く聞かれますが、はたしてそうなのでしょうか。

日本人は本当にキリスト教には馴染みがなく無関心なのでしょうか？

現代の日本では、実に新婚カップルの64%が(2008年のリクルート調査)十字架の前で永遠の愛を誓うようになり、クリスマスは日本では年中行事として定着しております。

クリスマスが近づくと、教会や、キリスト教の学校は綺麗にライトアップされ、クリスチャンであるか否かに関係なく門戸を開いております。この様にキリスト教は今や日本人にとって、とても身近なものとなりました。

私たちはいろんな宗教の中で生活しています。だからこそいろいろな宗教の教えを学び、受け入れる事も大切なのではないのでしょうか。ワイズメンズクラブに入会することによって、私たちはキリスト教を学ぶ機会を与えられました。

中国から伝わった仏教は、日本の文化に大きな影響を与えました。同じようにキリスト教は西欧の文化を形作ってきました。西欧の国や人の価値観に大きな影響を与えたと思います。西欧の絵画や音楽に触れる時もキリスト教の知識は不可欠なものでしょう。

ワイズメンズクラブは、身近に「キリスト教の教え」に触れ、学びとして接する事のできる場所だと思います。肩の力を抜いて、「今まであまり知らなかったキリスト教の価値観に触れ、学び、知ることのできる機会である」と考え、教養として受け入れていければいいと思います。クリスマスの時期、キリスト教の学校や教会が一般市民に門戸を開くように、私たちワイズメンズクラブもYMCAと協力しながら、一般の方々に気軽に楽しんでいただけるようなクリスマス行事を企画してみるのもいいと思います。

“キリスト教の教えに基づき・・・”という他の奉仕クラブにはないワイズメンズクラブの特徴を肩肘張らずにアピールしながら、人が増やしていくことができれば、それは素晴らしいことではないでしょうか。

YMCAロビーコンサート

山下 太郎

今年も早いもので12月18日クリスマスロビーコンサートの時期を迎えました。



確かこのコンサートに参加したのがきっかけでYMCA正会員になったメンバーがウエストクラブにもいたと言う話を聞いたことがありますが、やはり今年もなかなか良いムードで進んでまいりました。

昨年とは大違いでウエストからの参加者も牧野会長、岩本、中原ワイズと鈴木特別メネットそして私の5名が参加しました。コンサートの準備を手っ取り早く済ませ、いよいよノートルダム女子大学ハンドベルの演奏の時間となりました。ロビーもほぼ満席となり昨年同様クリスマスソングが美しいベルで奏でられクリスマスムード満点のYMCAです。その後街中へキャロリングへ出て行くワ

イズメンも多く厳かな中にも楽しいクリスマスロビーコンサートとなりました。

ノートルダム女子大学ハンドベルクラブの皆様にご参加いただき感謝申し上げます。



第2土曜日、長岡長法寺へ向かうまでは天気は快晴でしたが、到着したら小雨が降ってきました。ちょっと時雨の中9時より作業開始です。いつもどおり、竹林伐採と草刈チームの2つに分け、私は草刈と本日から加わった草や蔦をドラム缶で燃やす作業（勿論、消防署に事前報告はしています）をさせていただきました。

10月から、草刈を開始し、今回でほぼすっきりとした姿になりました。近所の方の評判はいいのではないかと思います。いずれ、広場らしいものができ、「近所の方や徳義会の子供たちの参加による何かができたら」と夢は広がります。途中休憩を入れ、11時半には火もすっかり消し作業終了です。竹林伐採も11本でした。みんなが解散の挨拶終了後それを高野ワイズが竹炭を作る窯まで運搬するというので、ほぼ全員のメンバーがトラックの後に続き移動しました。細い山道の途中、山々の景色のすばらしい姿は必見でした。窯の前で写真撮影。



3月には私たちの手で切られた竹を使って竹炭を作りますので、どうぞご参加をお願いいたします。委員会での検討材料として、竹林整備の場所をぜひ一人ひとりに見ていただきたいと願っています。第2土曜日が無理な方もおられると思いますので、2月3月で、見学会を行いましょうか？。どうぞ皆さんのご意見もよろしく願います。では次回は1月9日です。

### 忘年会 伽芽論にて 金澤典子

12月28日（月）今年の締めくくりの忘年会です。場所は野田ワイズの娘婿さんのお店「伽芽論」で行われました。

参加者は徳義会の先生方5名、トゥッピーから島田ワイズ、ウエストのメンバー18名、福田メネット、合計25名

7時少し過ぎから牧野会長挨拶、立山ワイズの音頭のもと中原ワイズ乾杯と宴は始まりました。

お料理も進み、お酒も進みそれぞれのテーブルを回っての交流です。牧野会長期も半年が経ちました。自分も含め本当にあっという間の1年でした。来年は少しでもクラブに参加したいと思っています。時間もあっという間に9時半を回り、最後は1本締めで終わりました。

1年の最後にメンバーと楽しく忘年会に参加出来ました。

### 京都部メネット事業主査よりの報告

### 会長メッセージ

牧野 万里子

2009年も残すところあとわずか。もう数日を切りました。皆様方にご協力いただき、おかげさまで上半期の行事を一通り終えることができました。

クリスマス例会は、多くのメネット、コメット、マゴメット、ゲストの方々にご参加いただき、ワイズらしい心の温まる例会でした。さて、下半期は、いよいよ30周年の日を迎えます。

ワイズの未来を信じて、皆で前へ突き進んで行きたいと思えます。メンバー丸となって、素晴らしい30周年を迎えましょう。1月30日（土）には30周年実行委員会の主催で、意見交換会を開催いたします。積極的なご意見をお待ちしております。ご多忙の事とは存じますが万障繰り合わせの上ご出席くださいますよう、お願いいたします。

“2009年も素晴らしい一年でした。ありがとう！”と感謝しながら、新しい年を迎えたいと思えます。この一年間、本当にありがとうございました

### メネット便り



### 「育児奮闘中」

角谷 雅子

平成20年12月に男児を出産しました。それから約1年、本当にあっという間でした。

ミルクを飲み、首が座り、寝返りが出来るようになり、歯が生えてきて、自分で座れるようになり、立てるようになり、歩けるようになり・・・



### クリスマス例会にて

普通のことですが、何かができるようになる度に喜び、感動しています。でも育児は感動ばかりではなく、大変！！育児本には載っていない事も多々起こり、バタバタと毎日を過ごしています。ハイハイの頃まではまだ仕事もできましたが、歩いて動き回れる今やもう子供のいるところで仕事をするのは不可能です。パソコンも子供が机から落としてしまい一度壊れました。携帯電話はよだれで大変なことになっています。カバンにはいつの間にかおもちゃが入っていたり。今年からは保育園に預けて完全仕事復帰しようと思っています。仕事復帰は嬉しい反面、



子供と昼間離れるのは寂しいような、複雑な感じです。子供の成長に感謝しながら、育児と仕事の両立を楽しみたいと思います。

### 主旨

クラブを超えてメネットの交流をはかる。  
一般参加も呼びかけワイズ活動の広報の場とする。  
参加費及びミニバザーによる収益金をメネット事業の協力金とする。

日時 2010年2月28日（日） 午前11時～14時  
場所 ウェスティン都ホテル京都 瑞穂の間

### メネットアワーの開催 西村 寛子

ゲスト 笹岡未生流次期家元 笹岡隆甫 氏  
詩人chori(裏千家家元ご長男千 明史 氏)  
ミニバザー用として各クラブより10品以上の寄贈。  
自社商品を出店可能で売り上げの一部を協力。  
多くの友人やメンバーをお誘い下さい。  
イベント終了後「平和ペンギン」の仕上げ。

## 30周年記念例会への思い

30周年記念事業実行委員長 野田 泰伸

未来へつなごうウエスの心を”というテーマで動きだした30周年記念例会の企画は具体的な準備作業を始める時期となりました。今までは実行委員会主導で進んできましたが、これからはメンバー全員が心を一つにして取り組んでこそ成し遂げられると思います。準備段階でのかかわりが深いほど、当日の達成感も大きいと思います。

当日に近づくほど会議の回数が増えメンバーが顔を合わす機会も増えます。議論を重ね知恵を出し合うことによって自分の意外な部分が発見できたり、潜在能力を引き出す機会でもあります。ウエスクラブ30年の軌跡を報告すると共に、お祭り気分楽しんでいただく内容となっております。まだまだ詰めの部分がありますのでご協力お願いします。また、30周年記念事業として始まった竹林再生事業が着々と成果をあげ、将来へつなげる事業へと成長することも重要な事と思います。

メネット会ではお土産用に竹炭の準備を進めていただいております。当日もメネットさんのお手伝いが必要になりますので、ウエスメネットさん全員に趣旨及び内容をよく理解してもらう必要があります。

こんなことが手作りで現在のウエスメンバーで出来たんやという自信が、クラブ活動を楽しみ、そして力強いクラブになり、新しいメンバーを誘う原動力となれば、今回のテーマでもあります未来へつなげる足がかりになると思います。京都ウエスクラブの伝統が将来どのように受け継がれていくかを30周年を機に真剣に考えましょう。

**12月役員会議事録** 21年12月3日  
京都YMCA三條マナホール 19:00~

### 報告事項

1. 議事録作成者指名の件 山下Yサ委員長
2. 11月14日西山竹林ワークの報告について  
雨模様でしたが無事ワークが終了 ビデオは安平ワイズが作成
3. 11月18日EMC交流会について メンバー17名  
ゲスト7名の参加 2~3ヶ月後にまた開催の予定
4. 11月22日みやこ作業所バザーサポートについて  
雨模様の中加藤、立山、岩本伸介、野田、島田、大西、松本、岩本ワイズが参加 次回は軍手を用意  
とうもろこし200本 25000円の売上
5. 11月23日チャリティーウォークについて  
大西、福田ワイズが参加他クラブからの参加も少なかった 来年はもっと参加してほしい
6. 11月26日第2例会のについて  
2次会にも部長、松谷ワイズも参加され有意義な意見交換が出来た
7. 12月2日プリンスクラブ例会について  
松本、岩本、野田ワイズが参加 中岡様の講演 難病に指定されない方へのサポートをするNPO(SORB)の講演

8. 1月10日3クラブ合同新年会について  
今回は食事のみの例会とする
9. わんぱくチャレンジキッズ映画上映会について  
2月ごろの開催予定  
教育大学のホールが使用し開催する運び日程は大学側と協議 学生を巻き込んでの開催になる
10. 他クラブ訪問スケジュールについて  
12月9日に牧野、桂、加藤、山下の4名がパレスクラブへ
11. 2010横浜国際大会積み立てについて  
12名が前回例会より積み立て開始 15名以上の参加があればJRの割引が適用 約30%の割引
12. 上半期事業報告の提出について  
1月19日までに書記へ提出 書面は自由
13. 次々期会長選出について  
次々期会長に島田ワイズを指名 1月総会に上程
14. 30周年PT進捗状況について  
プログラム、シナリオ共に着々と進行中  
案内状 3月1日発送 未締め切り ウィスキーファン ド 竹炭の袋を作成 IBC台北、チョンロ合わせて30名参加の
15. 各委員会より報告

### 協議事項

1. 前回議事録承認の件
2. 12月18日クリスマスキャロリングについて  
18日の参加動員の依頼があった 当日はお茶の接待
3. 12月19日クリスマス例会について  
安平ドライバー委員長より 現在ボウリング24名  
例会58名の参加 100人例会を目指して動員の依頼
4. 12月28日ウエス忘年会について  
平安徳議会から7名の参加希望がある 参加費は負担してもらう
5. 1月22日京都部主宰チャリティーボウリングについて  
動員の依頼があったので書記より出欠案内をまわす
6. みかんファンドについて  
12日みかんファンドを行う旨の説明があった
7. 30周年経過報告&意見交換について  
1月14日PT&リーダー会議  
1月21日全体会議開催の予定
8. 竹林事業計画について  
事業計画書に基づき説明があった  
非常に良く出来た内容との意見が多かったがいろんな意見があるようなので、全員の意見を聞く場を後日開催し、事業計画の説明の場を持つこととする

### 1月例会案内

ドライバー 安平 知史

1月9日(土)セントノームにて、みやび、洛中、ウエスクラブの毎年恒例の3クラブWRM合同新年例会が開催されます。

今回はウエスクラブがホストではないので、企画は不明ですが、新年を迎えた、一発目の例会にふさわしく、楽しい企画満載は間違いなしです。  
ウエスクラブのみなさん!是非とも多数のご参加をお願いします! 以上です。宜しくお願いします

昨年は「ありがとう」「ありがと」「ありがとうございます」という言葉を何回使うことができたでしょうか。一日に何回言えたでしょうか。何人の人に伝えることができたでしょうか。そして神様に。

さて、2009年の一年間で私たちを取り巻く社会環境は、少しずつでも改善されより良い方向へと進むことができたのでしょうか。「待つこと」ができずに急ぎ慌て、人が心を見失う「忙しい」社会へと皆が歩んではいないでしょうか。人と人との関係が助け合う関係ではなく、ましてや赦し赦される関係をもちにくくなっているのではないのでしょうか。嘆きやため息ばかりが聞こえ、感謝のことが掻き消されてしまいます。このような社会にあって、京都YMCAでは昨年も多くの子どもたちが様々なプログラムを通して仲間やリーダーに育まれ、更にはそのリーダーが子どもたちとのプログラムやトレーニングで育てられました。英語や専門学校のクラスでは先生と生徒がそれぞれ研鑽を積むことを通して、異なる文化を理解することや福祉社会をはじめとした社会の課題と向き合ってきました。また紛争や災害の前で立ち尽くす人たちのことを憶え募金活動や祈りを捧げることができました。病気や障がいのある子どもたちとともにプログラムが続けられました。更にはこれらの活動を支えるために会員、ワイズメンそしてスタッフの一人ひとりが様々な形で学ぶことや役割を担うことで自分自身が変革される機会が与えられました。

これらすべての事業に必要なで最も多く用いられた言葉は「感謝」です。参加することを勧めてくれた家族に「ありがとう」。リーダーや先生に「ありがとう」。このような機会を用意しサポートして下さったボランティアの皆さんに心からの「ありがとう」。関わることでできて良かったですという会員の方々の「ありがとう」。こんな感謝の気持ちで溢れる一年であり、YMCAというコミュニティでありました。2010年は「生かされていること」「あたりまえのこと」を神様に日々感謝し、心から「ありがとう」と言い合える人間関係と社会へとすすむことができるように、YMCAから社会へとより力強く発信することが必要と考えています。新しい年もすべてのことを感謝し、「いつも喜んでいてくれること」ができますように。神様、新しい年が与えられ感謝します。どうか今年もよい一年でありますように。

京都YMCA総主事 神崎清一

## 1. 正会員希望者のためのYMCAオリエンテーション講座

京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくために正会員としてYMCA運動を積極的に担っていかうという意欲のある方を対象にYMCAについての理解をより一層深めてもらうための講座です。

日時 2010年1月25日(月) 午後7時~9時

場所 京都YMCA三條本館201号室

対象 京都YMCA会員として3年以上の方、またはキリスト者で正会員として志のある方

## 2. 創立121年会員集会

日時 2010年2月13日(土) 第1部 記念礼拝

午後6時30分~7時 於: マナホール

第2部 会員について協議 午後7時~9時、京都YMCA

## 3. 映画「ぼくはうみがみたくなりました」上映会1,000円

(学生800)

## 4. 白山スキーキャンプ 参加者募集

日程 2010年2月12日(金)夕~14日(日)夜2泊3日

対象 小学1年~6年

行先 石川県 白山瀨女高原スキー場

宿泊先 金沢学院大学白山麓研修センター

費用 41,000円(会員外の方は別途シーズン会費2,000円が必要となります。)

## 5. ボランティアセミナーのご案内

ちょっとボランティア 視覚障がい者サポートの講習会

障がい者も高齢者も子どもも、だれでもが地域の中で一緒に生活をし、社会参加をする「ノーマライゼーション」の考え方が最近では多くの人に受け入れられつつあります。

いろいろな設備を整え、だれにでも行動しやすい環境を作ることは大切です。しかし、そういったハード面の完備を待つより前に、周囲の

人がさりげなく声をかけ必要な援助をすることで、自由に行動できるようになる人がいっぱいいるのです。今回は、京都YMCA国際福祉専門学校講師でもある松永さんに、当事者の立場から視覚障がいについて、また望ましいサポートについて語っていただきます。講師 松永信也氏(京都YMCA国際福祉専門学校、京都福祉専門学校非常勤講師)

日時 1月23日(土) 午後6時30分~8時30分

場所 京都YMCA(三條柳馬場) 参加費 お一人 300円

定員 30名(申込み順)

がん患者さんとそのご家族へ 第36回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 2010年1月16日(土) 午後7時~9時

場所 京都YMCA(三條柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

すべてのプログラムに関するお問い合わせ・お申し込みは  
電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970  
E-mail kyoto@ymcajapan.org  
ともお申し込みは vb@kyotoymca.or.jp

## 1月スケジュール

1/5	(火)	三役会	19:30	三條YMCA
1/7	(木)	オープン役員会例会	19:00	三條YMCA
1/9	(土)	竹林ワーク	9:00	長岡京竹林
1/9	(土)	WRM合同新年例会	後報	ホテルセントノム
1/24	(日)	京都部ボレー大会	15:00	しょうざん
1/30	土日	30周年意見交換会	18:00	たき川旅館

## 2月スケジュール

1/28	(木)	三役会	19:30	三條YMCA
2/4	(木)	オープン役員会例会	19:00	三條YMCA
2/13	(土)	竹林ワーク	9:00	長岡京市
2/25	(木)	T O F 例会	19:00	三條YMCA

## Happy Birthday & Anniversary

### 1月

#### 誕生日

1日 松本 忠正  
3日 河合 久美子  
19日 安平 知史  
26日 立山 隆一

#### 結婚記念日

11日 岩本伸介・香織  
13日 岩本敬子・清  
15日 市橋清太郎・ちさ  
22日 中原一晃・優子

## 編集後記

### 新年あけましておめでとうございます。

皆さんの熱意ある協力を得ているブリテンも、はや後半に突入。時の流れの速さに改めて驚かされます。編集者も随分と慣れてきて楽しく編集しています。本号では、若いアイディアに溢れた楽しかったクリスマス例会の様子を三人のメン・メネット書いていただきましたが、今後も万遍なく皆様に家庭の様子や思いを書いていただこうと思っています。 編集室